

発行日
令和8年9月15日

Vol.84



発行所

関西配管工事業協同組合

〒531-0072

大阪市北区豊崎3-20-9

三栄ビル6階

TEL(06)6371-5905 FAX(06)6371-9544

編集者

事業部・教育情報部

HP:<https://www.kankan-club.or.jp/>

E-mail:jimu@kankan-club.or.jp

関西配管工事業協同組合機関誌

も く じ



●第30回通常総会を開催	2
●令和8年度事業計画	3
●組合役員構成・部会	3
●令和8年度認定職業訓練講座	4
●池成信夫顧問を訪ねて	5
●登録配管技能者講習	6
●竹中工務店と意見交換会開催	7
●日管連が定時総会開催	8
●理事会要旨	9
●新規会員	10
●行事予定	10
●ニュースダイジェスト	11
●中退共のご案内	12

第30回通常総会開催

技能強化、社会的地位向上へ積極取り組み



組合の第30回通常総会は5月28日、大阪市北区の三栄ビル（組合事務所ビル）会議室で開催し、今年度の事業計画を審議決定するとともに、引き続き配管技能者の育成強化に取り組んでいくことを確認しました。

挨拶に立った庄司真之理事長は日頃の組合活動への協力に感謝の意を示すとともに「昨年は大阪・関西万博が開催され、多くの人が各地から訪れて賑わい、世界に関西の魅力を届けられたのではないかと。万博をきっかけにビジネスチャンスが生まれることを期待している。また昨年は、日管連（日本配管工事業団体連合会）の総会を当組合担当により大阪で開催された。組合役員が中心となって各地区からの参加者におもてなしをして仲



挨拶する庄司理事長

間からお褒めの言葉をいただき、うれしい限り」と行事を振り返りました。

組合活動については「2022年に日管連がJAC正会員団体となり、現在、当組合が事務局として運営を行い、会員数は63社に達した。組合員が増えることは大変喜ばしい」と述べる一方、

「当組合は設立以来、技能の伝承と若手技能工の育成教育を柱としてきたが、今後も引き続き注力していく」と改めて決意を示しました。

議事では立花昇理事を議長に各種議案の審議に入り、令和7年度の事業・決算報告と労働保険事務組合の運営状況、特別会計などの報告を承認し、8年度の事業計画、収支予算を審議決定しました。

今年度も「配管技能士」と「登録配管基幹技能者」の育成と併せ、業界の社会的地位向上・認知度向上に向けた取り組みを進めるほか、青年部活動への支援、情報発信を積極的に行いながら組織基盤の拡充を図っていくことを申し合わせました。

令和8年度事業計画

(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

【総務部事業計画】

1. 組合員企業の経営に役立つ事業の計画と実施
 - (1) 経営者及び次世代の経営者のための講演・研修の実施
2. 組合ならびに業界の社会的地位と認知度の向上をはかる
 - (1) 日管連の企画・実施する事業に積極的に参加協力する
 - (2) 設備関連の団体との懇談会を通じて、関連業界との意思疎通をはかり、建設業界における当組合、ひいては日管連の地位の確立と向上をはかりたい
3. 組合の発展と財政的基盤の維持向上をはかる
 - (1) 組合員（正組合員・賛助会員）の拡充をはかるための研究をする
 - (2) 組合財政の収支バランスを見直し、健全な運営をはかる
4. 組合員相互間の交流と相互理解を促進する
 - (1) 組合員相互の親睦をはかるため、賀詞交歓会、見学会等全組合員対象の行事を企画実施すると共に、組合員・賛助会員合同懇談会を随時開催し、情報交換をはかる
5. 青年経営者・後継者の拡充強化を図るため、組合青年部の活動事業を支援する
6. 組合ホームページの活用と維持管理をはかる

【教育情報部事業計画】

1. 各種の資格取得支援の態勢を維持充実に、技術研修会を開催し、人材育成と高度な技能の伝承についての方策を調査研究する
2. 認定職業訓練短期課程配管科1級技能士コースの実施並びに技能検定試験実技講習を実施する
3. 「配管技能士」の社会的地位と認知度の向上をはかるため長期的視野のもと研究に努める
4. 「登録配管基幹技能者講習」の開催協力をはかる
5. 機関誌「Kan Kan くらぶ」の発行と内容の充実をはかる

【事業部事業計画】

1. 労働保険事務組合認可に伴う事務処理体制の確立と、一人親方労災保険特別加入の充実をはかる
2. 配管関連商品の斡旋業務と組合取扱資材の増強をはかる
3. 「工事作業日報」の充実活用と「配管工事積算工費資料」の改訂版発行の計画をする
4. 賛助会員並びに管工機材団体との懇談会の開催を企画し、管工事業界全体の向上をはかる
5. 建設技能人材機構（JAC）の正会員団体である日本配管工事業団体連合会（日管連）からの受託業務として、JACの適正な利用推進をはかる

【青年部会活動計画】

1. 日管連全国青年部会並びに大阪府青年中央会との親睦・交流をはかる

2. 毎月1回例会を開催し、情報交換をはかる
3. 工場見学会・勉強会・親睦会の実施
4. 親組合の記念行事・展示会等の支援・協力
5. 青年部会への新規加入部会員の募集
6. 組合ホームページを活用し、組合事業活動並びに青年部会の活動をよりPRする

組合役員構成（敬称略）

理事長	庄司真之(株ツカサ)
副理事長	小阪武司(小阪設備工業(株))
副理事長	朝倉博昭(株朝倉設備)
理事	立花昇(株藤尾設備工業所)
理事	中道孝太郎(株中道設備工業)
理事	斉藤竜久(株三進)
理事	原田武士(東和管工(株))
理事	片山嘉彦(株サム冷房社)
理事	小島一訓(株ビルド)
監事	岡崎信一(岡崎産業(株))
◇	
顧問	玉川義光(玉川設備環境)
顧問	池成信夫(有信成設備工業)

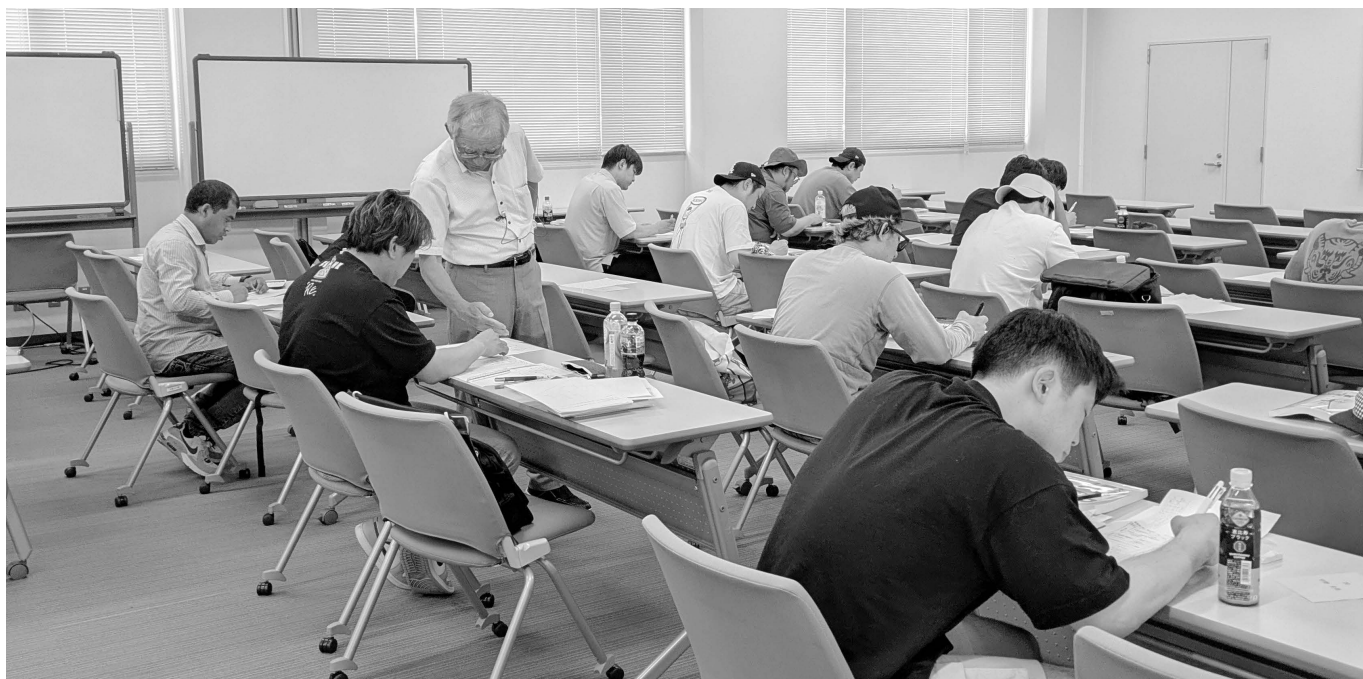
事務局

小倉一浩（事務局長）
榎本正子（事務局員）

部会

総務部・部会長 朝倉博昭
教育情報部・部会長 小阪武司
事業部・部会長 庄司真之
青年部会・部会長 庄司 宝

令和8年度認定職業訓練講座開催



受講生の理解度に合わせてアドバイスする澄川講師

組合の教育情報部会は令和8年度認定職業訓練講座（配管1級技能士コース）を実施し、15社22名の受講者は休日を返上して訓練講座に取り組みました。

認定職業訓練講座は4月から9月までの約半年間、尼崎市武庫豊町の兵庫職業能力開発センター（ポリテクセンター兵庫）で行われ、受講者は1級配管技能士の資格をめざし熱心にカリキュラムに取り組みました。

この講座は大阪府の認定を受けた短期課程職業訓練です。修

了するには全訓練の80%以上の出席と最終日の修了試験に合格しなければなりません。修了者には技能検定国家試験（建築配管作業）における学科試験免除の特典が与えられます。実施日には組合役員が交代で訓練を補佐しながら見守りました。

流体の基礎理論・熱力学の基礎や材料各論、施工法、建築配管、製図、施工法の一部、関係法規、安全衛生など幅広い研修内容を16人の講師から学んで知識を身に付け、最終日の全教

科の総まとめと修了試験が行われました。

受講者の皆さんは例年以上の猛暑の中、真剣な眼差しで講座に取り組まれ、お疲れさまでした。また、受講者の周囲の方々には何かとご配慮を賜りました。お礼を申し上げますとともに、今後も認定職業訓練講座の積極的な活用をお願いいたします

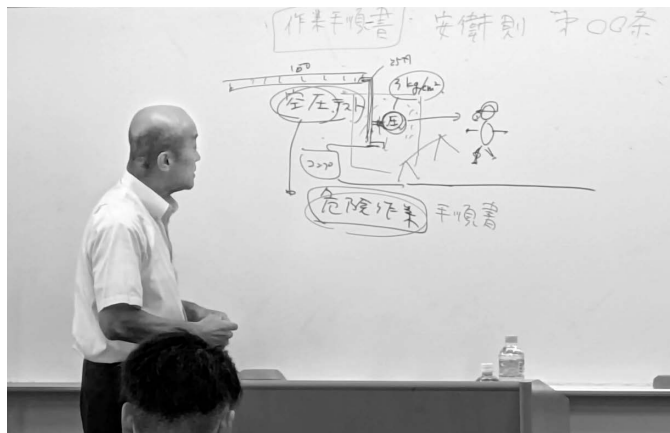
▽

【講師の先生】(50音順、敬称略)

◇小倉 一浩 ◇小島 一訓
◇後藤 雄樹 ◇頃末 寛



身振り手振りを交え情熱的に説明される小島講師



板書で分かりやすく説明される松本克己講師

- | | | | |
|----------------|--------|----------------|--------------------|
| ◇澄川 史朗 | ◇瀧口 佳典 | ◇野村工業所 = 小畑 秋冬 | ◇辻本設備 = 辻本 樹 |
| ◇竹田 幹 | ◇玉川 義光 | ◇東和管工 = 三井 良太 | ◇壺心 = 藪根 聡 |
| ◇壺阪 由朗 | ◇直江 健 | ◇増田工業 = 宮川 雄貴、 | ◇R.ワークス北条竜治 = |
| ◇中道 孝太郎 | ◇中村 純 | 川端 祐司 | 小谷 祐二 |
| ◇原田 武士 | ◇松本 克己 | ◇ツカサ = 中川 博夢、 | ◇NK T = 新原 光貴、 |
| ◇松本 健太 | ◇宮本 祥子 | 佐藤根 健志郎、 | 竹村 克巳 |
| | | ▽ | ◇阪神ワークス機工 = |
| 【受講者】(順不同、敬称略) | | 稲室 一樹、 | MANDAL SUMAN KUMAR |
| ◇寿工業所 = 伊藤 忠秀、 | | 新田 拓未 | |
| 嘉波 信保 | | ◇F S = 菊永 和真 | ◇ユウキ設備 = 岩本 拓馬 |
| | | ◇和田設備 = 和田 諒 | ◇浅井工業 = 宇野 圭亮 |

池成信夫顧問を訪ねて

配管マイスターとして 若者の技能向上・継承に力を注ぐ



池成さんは技能を修得する若者たちに大きな期待を寄せている

長年、当組合の理事として尽力されてきて、昨年度の総会で理事を退任し、組合顧問として支えてくれている池成信夫さんは今年77歳になります。

池成さんは、厚生労働省から

認定された、ものづくり分野などにおいて1級技能士相当以上の技能を有する、経験豊富な熟練技能者の「ものづくりマイスター」です。平成6年から自身の会社経営の傍ら中小企業や学

校などの若年技能者に対して実践的な実技を指導し、技能の継承や後継者の育成に力を注いできました。

現在は大阪市北区にある大阪工業技術専門学校の建築設備分

野の生徒を対象に、週1回、2級配管技能士を目指す若者に切断、溶接、配管組立、ねじ加工に至るまで、実演を交えながら丁寧に作業の要点を教えています。

池成さんは「その人の能力に応じた教え方を心がけているが、それが難しい。それでも若い人を教えるのは楽しいし、やりがいがある」と話し、「これから職人は不足し、外国人、女性の活躍は必須になる。汚れ仕事を嫌うかもしれないが、業界全体、会社ともども魅力ある産業・仕事にしていかなければいけない。できる限り技能の伝承と若手技能工の育成に力を注いでいきたい」と力強く話してくれました。



女性にも丁寧に知識と施工の要点を教える



女性を未来の戦力に育てようと指導にも力が入る

登録配管基幹技能者講習

近畿地区は11月12～14日実施

空調衛生設備工事における配管工事の上級技能者育成を目指して実施される2026年度の「登録配管基幹技能者認定講習」は、昨年度と同じく近畿（前期）、関東（後期）の2会場で開催され、近畿地区は11月12日（木）～14日（土）に大阪市のエル・おおさか（大阪府立労働センター）で実施される。

登録配管基幹技能者制度は、日本配管工事業団体連合会（日

管連）、日本空調衛生工事業協会（日空衛）、全国管工事業協同組合連合会（全管連）の3団体が国土交通大臣から登録講習実施機関に認定されて実施しているもの。関西の後、関東地区は来年2月4日～6日に全国建設研修センター・研修会館（東京都小平市）で実施される。

登録基幹技能者（40職種）は、熟達した作業能力と豊富な知識を有するとともに、現場をまとめ、

効率的に作業を進めるためのマネジメント能力に優れた技能者で、いわゆる上級職長として元請の計画・管理業務に参画、補佐することが期待されている。うち、登録配管基幹技能者は4261名（26年3月末）で、中期目標として6000名を目指している。

当業界関連の登録基幹技能者は「配管」のほか、「ダクト」、「保温保冷」の各職種がある。

竹中工務店と意見交換会開く

人材・作業環境などで意見交わす



各班に分かれて意見を出し合う

組合は6月1日、大手ゼネコンの竹中工務店（本社・大阪市）との意見交換会を同社大阪本店会議室で開催し、組合から組合員・賛助会員（製造・流通）約30名が参加し、人材確保や作業環境などについて情報・意見交

換しました。

意見交換会では各班に分かれて入職者確保・定着のための施策、取り組みや作業所運営の適正化に向けた安全面について積極的に議論を交わし、組合側からは竹中工務店へ要望などを出

しました。

意見交換会終了後は懇親会を催し、それぞれの現場で協力し合えるよう交流を通じて親睦を深め合いました。今後も継続して意見交換会を実施していくことを申し合わせました。



意見交換後の懇親会で交流を深めながら懇親を深めた

北海道で定時総会開催

技能向上など重点活動推進

増田会長を再任



再任され、挨拶する増田会長

日本配管工事業団体連合会（日管連、会長増田幸康氏）は7月17日、2026年度定時総会を札幌市のホテルモントレエーデルホフ札幌で開催し、25年度事業・決算報告を行うとともに、26年度事業計画・予算などを審議決定しました。また、任期満了に伴う役員改選で増田会長を再任しました。

総会は、佐々木祐司副会長の昨年の連合会活動への積極的な



参加に対する謝意を込めた挨拶で開会し、増田会長を議長に選任して議事に入りました。

各議案は満場一致で可決承認され、26年度事業計画では技能向上、情報提供・交換、青年部会への支援など10項目の活動のほか、これら活動に基づく各委員会・部会の取り組みなどを掲げました。

また、今年度実践スローガンとして「人と建物の快適環境をパイプラインで結ぶ建築設備配管工事業であることの自覚を持

ち、力強く一致団結」「技術と伝統の継承で 育てよう未来の力 日管連」を採択しました。

議事終了後の懇親会で増田会長は、会員増強に注力した結果、25社増の302社となったことなど昨年度を振り返り、会員の協力に謝意を示しました。今年度および今後については、主要事業である登録配管基幹技能者（3月末現在4261名登録）のさらなる育成を図るとともに、その技能の活用を積極的に進めていくと述べました。一方、ますます



議案説明する庄司真之副会長
（関西組合理事長）



懇親会では全国の会員が活発に地区業況などの情報・意見を交換

深刻化する人手不足・作業員の
高齢化・若年層の確保育成など
の課題については、J A C（建
設技能人材機構）の支援を受け
て外国人技能実習生から特定技
能への移行申請に取り組み、現
在までに72社に会員証を発行
したことを報告し、この取り組
みが人手不足解消の一助となる

ことに期待を示しました。また、
自然災害をはじめ今後の発災に
備えてB C P（事業継続計画）
を各地区団体と会員各社が整備
すべきと述べ、命の水の供給を
使命とする団体として発展して
いく意志を示しました。

来賓からは、中村裕之文部科
学副大臣（衆議院議員）、三橋

剛北海道副知事、秋元克広札幌
市長、池田薫・北海道空調衛生
工事業協会会長がそれぞれ北海
道での総会開催を歓迎しながら
祝辞（一部代読）を述べ、同じ
く来賓の弘田安・札幌市管工事
業協同組合理事長が乾杯の音頭
をとって懇親会に入り、全国各
地の業況などを交換しました。

2026年度事業計画

「登録配管基幹技能者講習各委
員会への出席」「登録配管基幹
技能者講習の開催」「登録配管
基幹技能者修了証更新手続」「登
録基幹技能者制度推進協議会お

よび分科会への出席」「日空衛
と設備3団体（配管・ダクト・
保温保冷）各会議への出席」「日
本空調衛生工事業協会全国会議
への出席」「J A C（建設技能
人材機構）WEB会議・総会な

どへの参加」「B C P（事業継続
計画）の展開」「助け合いネット・
日管連 B C P stationの検討・
展開」「日管連青年部会全国会
議開催への支援」

【理事会要旨】

【令和8年1月】

- ①第16回組合員・賛助会員合同懇談会・
会費制忘年懇親会終了報告につい
て
- ②令和7年度技能検定1級配管受験
対策実技講習終了報告について
- ③令和8年新年賀詞交歓会の運営順
序の打合せ
- ④新規組合の諾否について
- ⑤その他（令和8年2月定例理事会
休会について）

【令和8年3月】

- ①令和8年新年賀詞交歓会終了報告
について
- ②令和8年度認定職業訓練配管科1
級技能士コース受講申し込み応募
状況報告について
- ③日管連理事会（2／13）出席報告に
ついて
- ④日管連全国青年部会部会長会議（全
管連合同）（1／30）出席報告につ
いて
- ⑤令和8年度の理事会・青年部会例
会の定例会議開催日程の確認につ
いて
- ⑥当組合令和8年度第30回通常総会
開催日程と開催場所・方法の検討
について

- ⑦令和8年度組合事業計画並びに予
算編成の基本方針検討について
- ⑧その他

【令和8年4月】

- ①令和7年度後期技能検定1級配管
（建築配管作業）受検結果報告につ
いて
- ②令和8年度認定職業訓練配管科1
級技能士コース受講申込者報告並
びにカリキュラム・担当講師の決
定報告と開講について
- ③令和8年度（令和9年）新年賀詞交
歓会（創立30周年記念祝賀会）の
開催日程について
- ④令和8年度技能検定1級配管受検
対策実技講習の実施日程と講習会
場について
- ⑤令和8年度組合年間行事計画予定
日程表の作成について
- ⑥令和8年度組合事業計画書（案）の
策定について
- ⑦令和8年度組合収支予算（案）の編
成について
- ⑧その他

【令和8年5月1回目】

- ①令和7年度組合事業報告並びに決
算報告承認について
- ②令和8年度第30回通常総会上程議
案並びに総会議事運営方法の検討
について
- ③その他（6月定例理事会の開催に

ついて）

【令和8年5月2回目】

- ①通常総会の運営順序についての打
合せ
- ②その他
- 【令和8年7月】
- ①組合決算関係書類・税務関係書類
の提出報告と登記事項及び納税完
了報告について
- ②令和8年度技能検定1級配管受検
対策実技講習の実施日程と講習会
場について
- ③令和8年度「登録配管基幹技能者
講習」近畿地区会場でのOJT講習
科目講師派遣について
- ④第16回配管技能コンテストについ
て
- ⑤その他①7／10日管連青年部部会長・
副部会長会議について②新規組合
員について

【令和8年8月】

- ①日管連令和8年度（第21回）定時
総会・理事会出席報告7／17につ
いて
- ②日管連令和8年度青年部会部会長
交流会出席報告について7／10大
阪
- ③大空衛主催の第16回配管技能コン
テスト開催8／26について
- ④新規加入の諾否について
- ⑤30周年記念行事について

柳川工業株式会社

〒 660 - 0005

兵庫県尼崎市稲葉元町 1 - 2 - 3

代表者・柳川 旭氏

電 話・090 - 3038 - 0287

F A X・06 - 7182 - 3817

大喜工業株式会社

〒 566 - 0073

摂津市鳥飼和道 2 - 8 - 11

代表者・川崎 晶弘氏

電 話・072 - 653 - 3405

F A X・072 - 653 - 4516

有限会社エムテック

〒 580 - 0031

松原市天美北 7 - 5 - 17

代表者・坂田 圭司氏

電 話・072 - 330 - 6590

F A X・072 - 332 - 9684

株式会社栢商

〒 595 - 0037

泉大津市虫取町 2 - 7 - 1

代表者・栢本 拓氏

電 話・0725 - 92 - 8267

F A X・0725 - 90 - 4085

グリーンプラス株式会社

〒 665 - 0821

兵庫県宝塚市安倉北 3 - 4 - 20

代表者・福山 祥子氏

電 話・0797 - 86 - 3774

F A X・0797 - 86 - 3771

株式会社郁栄

〒 662 - 0094

兵庫県西宮市毘沙門町 3 - 11

代表者・中野 郁吾氏

電 話・0798 - 81 - 5028

F A X・0798 - 81 - 5029

有限会社京阪神設備サービス

〒 653 - 0874

神戸市長田区西丸山町 3 - 4 - 3

代表者・長江 美継氏

電 話・078 - 631 - 4095

F A X・078 - 330 - 4192

有限会社藏尾工業

〒 532 - 0036

大阪市淀川区三津屋中 3 - 2 - 5

代表者・藏尾 文男氏

電 話・06 - 4806 - 8755

F A X・06 - 4806 - 8756

株式会社YU I K I

〒 573 - 0048

枚方市山之上西町 2 - 31

代表者・森部 高司氏

電 話・072 - 894 - 9411

F A X・072 - 894 - 9411

株式会社浦設備工業所

〒 538 - 0054

大阪市鶴見区緑 4 - 1 - 6

代表者・橋倉 昌弥氏

電 話・06 - 6955 - 3454

F A X・06 - 6955 - 3715

株式会社ユウキ設備

570 - 0043

守口市南寺方東通 1 - 14 - 8

代表者・木寺 直樹氏

電 話・06 - 4304 - 4076

F A X・06 - 4304 - 4077

有限会社平野エースシステム

〒 544 - 0013

大阪市生野区巽中 1 - 24 - 20

代表者・妹尾 英雄氏

電 話・06 - 6756 - 8451

F A X・06 - 6756 - 8484

○配管技能コンテスト

大阪空気調和衛生工業協会主催の第16回配管技能コンテストが9月26日に大阪府立東大阪技術高等職業専門校（ものづくりカレッジ）で開催されます。

○日管連全国青年部会

日本配管工事業団体連合会の全国青年部会が10月23日に横浜市の横浜ベイタワーで開催されます。

○技能五輪全国大会

第64回技能五輪全国大会が12月4～7日に愛知県国際展示場をメイン会場に開催されます。（一部職種は先行実施）

○組合員・賛助会員 合同懇談会

組合員・賛助会員合同の懇談会を12月3日に三栄ビル会議室（組合事務局入居ビル）で開催されます。業界が抱える課題について意見・情報交換します。忘年会も兼ねていますので是非参加ください。

○組合設立30周年記念 祝賀会

2027年の新年賀詞交歓会のかわりに組合設立30周年記念式典を1月20日に大阪市北区のホテルモントレ大阪で開催します。

ニースダイジェスト

.....

タワマン建設ラッシュ

近畿地区51棟・1万6630戸

全国で建設・計画されている超高層マンション（20階建て以上）は319棟、10万7408戸（26年3月末）あることが不動産経済研究所の調べでわかった。前回調査（25年3月末時点）に比べ103棟・2万6107戸の大幅増加となっており、高層マンション建設はラッシュの様相を続けている。

近畿圏（2府4県）で26年以降に完成が予定されている超高層マンションは51棟・1万6630戸ある。うち大阪市内29棟・8707戸、大阪府下12棟・4735戸、兵庫県9棟・2848戸、京都府1棟・340戸。なお、首都圏（1都3県）では177棟・7万3713戸に上る。

.....

全管連「水道施設維持管理ガイドブック」発刊

災害・事故時の対策まとめ

全国管工事業協同組合連合会（全管連）は、「水道施設維持管理ガイドブック2026～災害・事故対策、送・配水施設編～」を発刊した。

水道事業の中核を担ってきた団塊世代の技術者が大量に退職したことなどにより、深刻な人員不足や技術力の継承が課題となっている。漏水事故や地震などの災害発生時に迅速かつ的確な対応を行うための技術・知識の継承が重要であるとしてガイドブックを発刊した。送・配水施設の維持管理に必要な基本事項に加え、災害・事故発生時の対応、資機材の特徴や施工方法な

どを写真や図面を交えて分かりやすく解説している。

【ガイドブック】◇A4判、309ページ
◇販売価格：8800円（消費税込・送料別）◇購入・申込方法：全管連HPの申込フォームから申し込む。

.....

住設機器、堅調な伸び予測

30年に8%増の2.8兆円

矢野経済研究所が国内の住宅設備機器市場を調査したところによると、昨年度の主要住宅設備機器（水まわり機器、同関連機器、創エネ関連機器の3分野）の市場規模は前年度比3.3%増の2兆1097億円と推計した。さらに、30年度では主要住宅設備機器の市場規模を25年度比8.1%増の2兆2802億円と予測する。

水まわり設備機器は、人口・世帯数の減少を背景に新築需要の縮小が見込まれる一方、堅調なリフォーム需要や資材費及び労務費の高騰を背景としたメーカーの価格改定の継続により、微増傾向で推移するとみている。

.....

国交省、建設工事の法令遵守要請

請負契約で法令遵守徹底

国土交通省は、各地方整備局や都道府県の建設部局、建設業団体に対し、建設工事の請負契約に関する法令遵守の徹底を要請した。

同省によると、昨今、建設工事の請負契約の当事者間で請負代金の支払いに係る紛争が生じ、その相談が各都道府県や地方整備局などの建設業許可部局へ寄せられる

など建設業法の遵守徹底に疑念を招くような事案が発生しているという。建設工事の請負契約の当事者は、当初及び変更契約の締結に際して契約の内容となる一定の重要な事項を書面に記載し、相互に交付すべきことを規定しているが、前述のような請負代金の支払いを巡る紛争が絶えないとしている。

これまでも、請負契約の適正化については、元請下請間の取引の適正化を図るため、「建設業法令遵守ガイドライン（第12版）」をなどで周知してきたが、今回、改めて当初及び変更契約の書面化、適正な請負代金や工期の設定などの建設工事の請負契約に関する法令遵守を徹底するよう要請した。

.....

エネ庁が省エネ給湯器普及へ注力

高効率タイプ34年度39%目標

資源エネルギー庁は、家庭用給湯器の省エネ・非化石エネルギー転換に向けた新しい制度に関する報告書を取りまとめた。製造事業者が自主的に化石エネルギー消費量に関する目標値を設定するほか、流通事業者への協力も要請し、高効率給湯器の導入割合を2023年度の22%から34年度に39.3%達成を目指す。

新制度は、家庭用の給湯器について、エネルギー種横断で化石エネルギーの消費量の削減を図るべく、製造事業者などに自ら目標を設定・公表し、それを達成することを求め、国は目標設定に当たって目安など

を示す。目標年度となる34年度において高効率給湯器（ヒートポンプ給湯器、家庭用燃料電池、ハイブリッド給湯器）の最大限の導入、次いで潜熱回収型ガス給湯器の導入を想定した上で、1台・1人当たりの化石エネルギー消費量につ

いて策定した。

.....

鹿島、技能者向けポイントサービスを全建築現場に導入

鹿島は、建設業での担い手確保や技能者の処遇改善を目的としたインセンティブ施策として、技能

者にポイントを付与する取り組みを国内全ての建築現場に導入した。

ポイントは電子マネーなどと交換できる。建築現場に入場した全ての技能者に対し1日あたり100ポイントを付与する。今後、施策の浸透を図っていくとしている。

事業主の皆さん、 労働保険に入っていますか？

労働者を1人でも雇っている事業主は労働保険に加入する義務があります。労働保険とは「労災保険」と「雇用保険」を総称したも

ので、労働者を1人でも雇用されている事業主の方は、労働保険に必ず加入しなければなりません。

お問い合わせ先 —————

◇労災保険制度については

労働基準監督署へ

◇雇用保険制度については

ハローワーク（公共職業安定所）へ

.....
【労働保険事務委託団体・労働保険事務組合】

関西配管工事業協同組合

.....
【労災保険・特別加入団体】

関西配管工事業協同組合・一人親方組合

安心



活気



やる気



働くみんなに 退職金効果！

中退共は、国がサポートする中小企業のための退職金制度です。

安心

国の退職金制度

掛金の一部を
国が助成します。

有利

掛金は全額非課税

手数料もかかりません。

簡単

外部積立型だから

管理もラクラク
転職先でも引き継げる
「通算制度」があります。

●パートタイマーさんや家族従業員もご加入いただけます。 ●他の退職金・企業年金制度等との資産移換も可能です。

詳しくはホームページをご覧ください

中退共

検索



独立行政法人勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋 1-24-1
TEL (03) 6907-1234 FAX (03) 5955-8211